

成人おめでとう

成人式は質素な服装で

1月15日は「成人の日」です。これは「おとなになったことを自覚し、おのずから生き抜こうとする青年を祝い励ます日」であります。

今年成人式へ参加される方の中には、昨年7月行なわれた参議院議員の選挙すでに選挙権を行使された方もありますが、この日を契機として公民としての権利とそれに伴う義務を自覚しなければなりません。

成人になられる方のおるご家庭、職場では、この日の意義を認め、成人となった青年を祝福し、激励しましょう。

市では、これらの青年を一堂に集め、次のとおり「成人式」を行ないます。該当者（昭和17年1月16日から昭和18年1月15日までの出生者）には、あらかじめ

国民年金保険料の完納町内がぞくぞくと

社会保障制度の一端として発足した国民年金も、最近にしてようやくみなさんに理解されてまいりました。

この国民年金は、公務員の恩給と同じように、働く間に保険料を納めておくことによって、年老いたとき、身体障害者になったとき、または夫と死別して母子家庭になったとき、年金が受けられるようになっております。

たまたま、保険料を滞納したため、年金が受られない事例がありますので、まだ納めておらない方は、至急市役所または出張所の窓口へ手帳にお金をそえて納めて下さい。

なお、昭和37年度の保険料完納町内（年金協力員）は次のとおりです。

◎二井田

杉沢（武田桂助） 羽立（斎藤三郎）
上四羽出（小畑千代三郎） 下四羽出（小畑五郎蔵） 大子内（斎藤七郎右エ門） 下高村（伊藤一男）

案内状をさしあげておりますが、案内状の届かなかった方、またはそれ以降に他の市町村からおいでになった方は、至急教育委員会へご連絡下さい。

「成人式」は、成人となった方々が、一人前の社会人として、その門出を祝う式ですが、この日に、高価な記念品をね

だったり、また式の行事が華美な服装を競う場とならないよう、おたがいに自粛いたしましょう。

日時 1月15日（火）午後1時から
(受付12時から)
場所 凤鳴高校講堂

なお、成人式終了後、会場で「成人祭」を行ないます。

これには、記念写真の撮影、フォークダンスパーティが計画されております。

該当者全員が参加して、この祝日を有意義におすごし下さい。

ご協力に感謝いたします 赤い羽根共同募金目標額を突破

昨年10月1日から全国一齊はじめられた赤い羽根共同募金は、みなさまのあたたかいご協力によりまして、目標額936,000円に対して募金額が1,046,398円で、111.8%の高い募金率をしました

これは、市民のみなさまの社会福祉事業に対する強い熱意のあらわれで、関係者一同厚くお礼申しあげます。

寄金者の一部をご紹介いたしますと

○10万円 神林正樹
○1万円 大館市議員クラブ
○8千円 北秋木材、大館木材
○5千円 渡部綱次、大館食品デパート、正札竹村博吉、大館芸妓検番
○3千円

佐々木正治、八代徳藏、越前孫吉、小林ナツ、佐藤敬治、片岡木材、斎作吳服店、山二石炭、伊藤組、沓沢製材
○2千円

田所茂、斎藤吉蔵、布袋屋祐造、神林正樹、岩沢米四郎、五十嵐トミ、成田松藏、黒沢宗一郎、緑川大二郎、ヤクルト、秋元医院、嶋内菓子店、乳安商店、苅苗肉店、常盤医院、布袋屋建材、田畠木材店、太田部商工、北秋クラブ建築館組、三光商会、阿部製材所、大館製作所、石田病院、角東製材、石塚医院、大館農業協同組合、歯科医師会

○千円

竹村末吉、中田儀直、佐藤民二郎、佐藤誠三、笛谷朋三、津嶋憲一、藤嶋正太郎、武茂信雄、石川芳男、石田よし子、大塚勇五郎、本間要作、山口典子、緑川正雄、石田利夫、殿村栄、山城雄作、原金一、吉田光男、中村嘉七、伊藤とみ、根田キッ、田中長治、石田吉松、金沢直之助、越前貞吉、斎藤吉十郎、横井徳治、小坂喜代松、杉沢三祐、花岡嘉一郎、山脇正三、三ツ倉富松、工藤正治、堀谷義郎、秋山喜栄三、佐藤茂夫、谷田部進、野口弘、伊多波ハル、佐藤チエ、石川久之助、神成一郎、長沢医院、北鹿新聞社、県北新報社、高橋薬局、武内医院、八百正商店、富士タクシー、阿部医院、戸田耳鼻科医院、AK商会、泉山医院、若松木材、菅原材木店、小池パン、青森銀行、金沢セトモノ店、中島セトモノ店、金沢綿屋、明石タイヤー、越国商店、船木精肉店、小松洋服店、菊屋ゴム靴店、佐藤洋服店、大正堂、秋田製材木工、佐藤農機店、滝クリーニング店、納谷商店、山田桂月堂、大正庵、花善、大館運輸、山田旅館、木村履物店、陸奥製菓、三浦製材所、秋北食糧、大館信用組合、耐火建材工業、協同乳業、虻川商事、北星食品工業、木村商事、北秋機械、日本果実加工、戸田鉄工場

◇納税は、日掛け月掛け心掛け◇

新年は、人心を一新するに良い契機です。みなさんも、楽しい生活設計のためいろいろとプランをおたてのことと思いますが、今年の家計簿の予定表に、これだけは忘れないように記入しておきましょう。

○1月・市県民税（4期）、国民健康保険税（4期）

- 2月・国定資産税（4期）
- 3月・所得税（国税3期）
- 4月・固定資産税（1期）、軽自動車税、自動車税（県税1期）
- 5月・鉱区税（県税）
- 6月・市県民税（1期）
- 7月・固定資産税（2期）、国民健康保険税（1期）、所得税（国税1期）
- 8月・市県民税（2期）、個人事業税（県税1期）
- 9月・国民健康保険税（2期）
- 10月・市県民税（3期）、自動車税（県税2期）
- 11月・国民健康保険税（3期）、個人事業税（県税2期）、所得税（国税2期）
- 12月・固定資産税（3期）